

「ドリンク スマイル」セミナー受講者 年間3万人を突破

— 企業や自治体向けに適正飲酒の大切さとお酒の魅力を伝える —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーグループが2025年に開始した「ドリンク スマイル」セミナーの受講者数が、9月末までに3万4,887人となり、年間3万人としていた当初計画を3カ月前倒しで達成しました。正しく多様なお酒の楽しみ方をお伝えする同セミナーは、企業や自治体、大学など日本各地の幅広い年代の方々に受講いただいています。

サントリーグループは、1986年から「お酒は、なによりも適量です。」というメッセージを盛り込んだモデレーション広告※を展開するなど、“ほどほど”にお酒を楽しむ適正飲酒の大切さを訴え続けてきました。2011年には企業や自治体等向けに実施している適正飲酒啓発セミナーを開始し、2024年までの14年間で延べ6万4,000人に、お酒の正しい知識と付き合い方をお伝えしてきました。また、2024年11月に発表した、適正飲酒の大切さとお酒の魅力を伝える新たな活動「ドリンク スマイル」では、適正飲酒啓発による「お酒との共生社会実現」に、

「お酒文化の継承」を加えることで、正しく多様なお酒の楽しみ方をお伝えしています。

※当社の適正飲酒啓発広告の呼称。モデレーションとは「ほどほど」「中庸」を意味する。

今後もお酒に関するコンプライアンス意識の向上や、健康推進支援の側面から社会へ貢献していきます。

▼サントリーグループ「ドリンク スマイル」ホームページ

<https://www.suntory.co.jp/arp/drinksmile/>

▼サントリーグループ「アルコール関連問題に関する取り組み」ホームページ

https://www.suntory.co.jp/company/csr/soc_alcohol/

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。

さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。

社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。

「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。